

第3回 国立大学法人奈良国立大学機構役員会議事要録

日 時 令和4年5月26日(木) 13時30分～14時06分
場 所 奈良女子大学第一会議室(事務局管理棟3階)
出席者 理事長 榊裕之, 大学総括理事 宮下俊也, 大学総括理事 今岡春樹,
理事(総務・財務担当) 榎本剛, 理事(教育・研究担当) 西村いくこ
列席者 監事 三野博司, 監事 福田隆一, 監事 大久保幸治, 監査室長 岩阪豊
(機構事務部)
総務課長 林潤一郎, 企画課長 望月毅, 人事課長 川村婦美子,
財務課長 幸田好史
(奈良教育大学事務部)
事務部長 三木達行, 総務課長 植田康敏, 企画・財務課長 奥野好幸
議 長 榊理事長

議事に先立ち、前回の記録を確認。

I. 審議事項

1. 諸規程等の制定等について

(1) 奈良国立大学機構ネーミングライツ事業規程の制定について

財務課長から、資料1-1～1-2及び参考資料1により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで施行することとした。

今岡大学総括理事から、協定を更新する場合は5年を限度とするガイドラインの記載について、長期間を希望する事業者にとって5年は短いのではないかとの意見があり、財務課長から、最初の契約締結は3年以上と定めており、上限は設けていないため、長期間を設定することが可能である旨の説明があった。また、理事長から、公平性の観点から考えると、更新期間の上限を定めておくことは良いと考えるとの発言があった。

今岡大学総括理事から、命名権料の用途をどのようにするのか、他大学等の状況を参考に引き続き検討が必要である旨の意見があった。

大久保監事から、研究室まで企業等の名前が付くことに違和感があり、ネーミングライツ対象施設は大学が共通使用する教室までに止めた方が良いのではないかとの意見があった。

2. その他

特になし

II. 報告事項

1. 令和4年度国立大学法人奈良国立大学機構内部監査計画書について

監査室長から、資料2により報告があった。また、eラーニングを用いた研究倫理等に関する研修の実施について、意見交換が行われた。

2. その他

特になし

以 上